

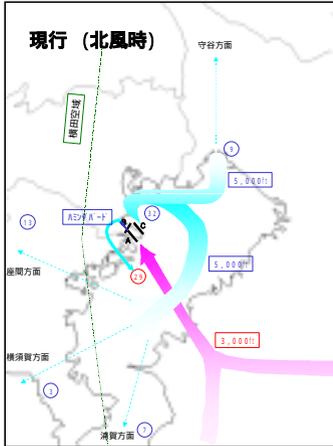
羽田再拡張後の飛行ルート(修正案)

現行

再拡張後

北風時

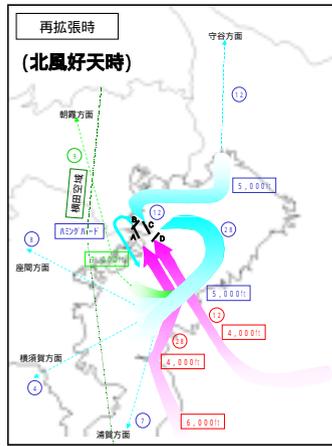
南風時



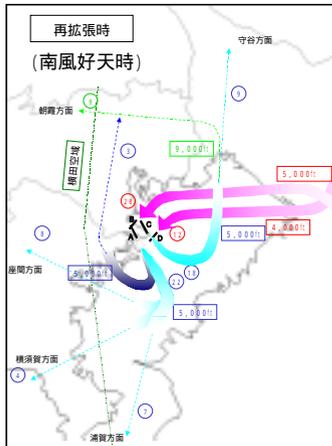
運用比率: 全体の65%程度



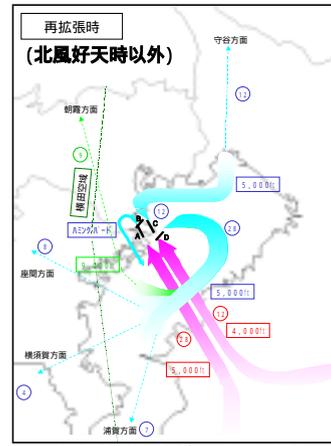
運用比率: 全体の35%程度
(好天時: 32%程度、悪天時: 3%程度)



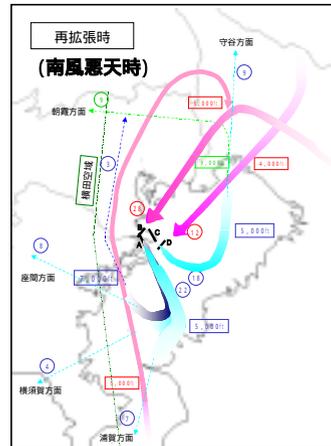
運用比率: 全体の30%程度



運用比率: 全体の32%程度



運用比率: 全体の35%程度



運用比率: 全体の3%程度

注1: 内の数字は、1日の平均的な運用での1時間あたりの機数を示したものであり、試算値である。

注2: 1時間あたりの機数、使用する滑走路は、気象状況、時間帯、交通量等に応じて変化する。(飛行ルートは、一定高度以上は、分散するため、平均的なものを示している。)

注3: ハミングバード(朝7時、8時台において、5便以下で低騒音機に限定してA滑走路北向き左旋回離陸)は継続。

注4: 現行の運用比率については、沖合展開事業のアセス時に使用したもの。

注5: 南風悪天時の神奈川・都心北上ルートは、到着機が少ない時間帯に限定。(西方面からの到着機が1時間に15機以内)